

項目	情報	経営重視の病院
設備がよければ	マイクロスコープを使って根管治療	最新設備を売りにする
自費で根管治療	保険診療の10~20倍 その後の被せや詰める費用が保険不適用になる→治療費高額	自費医療を勧める
根管治療のやり過ぎ	→歯根破折	
サティフィケート	自慢する医者は……。海外の観光付きサティフィケート取りツアーもあるとか。	アピール材料とする。広告
サファイア・インプラント	経時的に脱落。←骨と結合しないため。	
オッセオインテグレーション・インプラント	チタンは骨と結合しやすい インプラント周辺炎の発生頻度高い(28%)	インプラントを勧める
定期検診	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保険適用。「指導を15分以上」、点数加算は、3ヶ月に1回というルール。</li> <li>・歯石除去しても、歯周病の進行は止まらない。歯石は歯周病の原因ではない。</li> <li>・歯周病の原因は、プラーク(バイオフィルム、菌の塊)</li> <li>・プラークは、歯面清掃しても、翌日また付着→毎日取らないといけない</li> <li>・定期検診の品質の良し悪しは、判断できない。</li> <li>・歯石除去、歯面清掃は、時間に関わらず同じ点数。</li> <li>・歯面清掃:粗い研磨剤だけで終わると表面ザラザラ→色素沈着、プラーク付着</li> <li>・「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所(か強診)」では、患者負担金が増える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月定期検診しても点数にならない</li> <li>・クリーニングに余計な時間をかけたくない。回転を速く。</li> <li>・診療台が多い病院は、衛生士が行うことで、利益率アップ</li> <li>・診療台が少ない病院は、定期検診より、単価が高い治療を選ぶ</li> </ul>
治療方法	<p>患者の状態で治療法は異なる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・虫歯の穴が小さい→ コンポジットレジン</li> <li>力がかかる部位→ 審美的にはセラミック、歯ぎしりする人は、金属</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利益率の高いセラミックやインプラントを勧める</li> <li>・治療の説明を他のスタッフに任せている</li> </ul>

## 健康保険点数1点につき10円の診療報酬

2022年4月1日 時点

項目		健康保険点数
初診料		264
再診料		56
X線写真	パノラマX線写真	317
	デンタルX線写真	48
歯周病検査	基本検査	200(20歯以上)
	精密検査	400(20歯以上)
歯垢除去		72(1ブロック)
	28本を一度にやる	$72+28 \times 5 = 212$
歯科衛生実施指導料		80(15分以上の指導)
歯科疾患管理料		100(初診月は80)
機械的歯面清掃処置		72(歯科疾患管理料を算定しておく)
歯周病予防処置		300(20本以上)
歯周病安定期治療(SPT)		350(20本以上)
かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所加算		+120

定期健診は  
点数が低いが、  
人数が多いと、儲かる